大和協力

【第17号】令和8年10月20日発行
発行者　佐賀市立大和中学校
文責　木村　信人
https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/

学校目標:～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

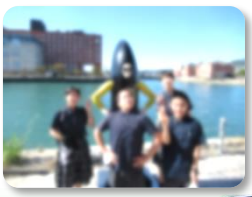
１年生　北九州で歴史と文化を学ぶ校外学習

（HP用では、 鮮明な顔写真や生徒名は載せておりません）

10月8日（木）、1年生は北九州市の「いのちのたび博物館」と「門司港レトロ」を訪れ、校外学習を行いました。いのちのたび博物館では、地球の誕生から生命の進化、人々の暮らしの移り変わりなど、壮大な歴史に触れ、学校の授業だけでは得られない貴重な学びの機会となりました。また、門司港レトロでは、歴史ある街並みを楽しみながら、班ごとに計画を立てて散策し、仲間と協力して行動する姿が見られました。今回の校外学習では、歴史や文化についての理解を深めるだけでなく、時間や公共の場でのマナーを守ること、自分の役割に責任をもつことなど、集団生活における大切なことも学びました。仲間と過ごした一日は、学年としての絆をさらに深める機会となりました。







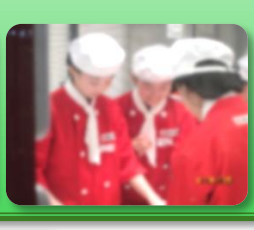
２年生　キッザニア福岡で未来の自分を考える



10月8日（木）、2年生は福岡市の「キッザニア福岡」を訪れ、様々な仕事を体験する校外学習を行いました。今回の校外学習は、総合的な学習の時間に取り組んでいる「自分の未来を考えよう」という学習の一環として実施したものです。生徒たちは、それぞれ興味のある仕事を選び、実際の仕事に近い環境の中で、働くことの楽しさや難しさ、責任の重さなどを体験しました。

また、様々な職業に触れることで、これまで知らなかった仕事にも目を向け、将来の自分の姿を考える貴重な機会となりました。これから進路について考えていく2年生にとって、今回の体験が、自分の可能性を広げ、夢や目標を見つけるきっかけになればと思います。





「大和町少年の主張」で最優秀賞を受賞！

（HP用では、 鮮明な顔写真や生徒名は載せておりません）



10月10日（土）、「大和町少年の主張大会」が開催され、本校から1年生のI･Aさんと2年生のI･Cさんの2名が出場しました。

I･Aさんは「人の権利とはどうあるべきか」、I･Cさんは「海で遊んだ皆さんへ」と題して、それぞれの経験や身近な出来事をもとに、自分の考えや思いを堂々と発表しました。二人とも、聞く人に問いかけるように、自分の言葉で思いを伝える素晴らしい発表でした。

審査の結果、I･Cさんが見事、最優秀賞に輝き、I･Aさんも入選を果たしました。なお、I･Cさんは大和町の代表として、12月20日（日）に東与賀文化ホールで開催される「佐賀市少年の主張大会」に出場します。市大会でのさらなる活躍を期待しています。

夢への挑戦に遅すぎることはない！～徳永義昭さん講演会～



10月15日（木）、キャリア教育及びウェルビーイング教育の一環として、海苔漁師でピアノ愛好家の徳永義昭さんをお招きし、「夢･挑戦　～一歩ふみだそう～」と題した講演会を開催しました。

徳永さんは、52歳から独学でピアノに挑戦し、難曲「ラ･カンパネラ」を習得され、憧れのピアニスト、フジコ･ヘミングさんの前で演奏するという夢を実現されました。その挑戦は多くの人々に感動を与え、映画『ら･かんぱねら』にもなりました。

講演では、夢の実現に向けて努力を重ねてこられた経験をお話しいただき、特に「努力は報われるのではなく、報われるまで努力する」という言葉が印象的でした。また、体育館に響き渡る「ラ･カンパネラ」の力強く美しい演奏に、生徒たちも聴き入っていました。

夢や目標は、最初からはっきりと見えているものばかりではありません。大切なのは、今の自分の力だけで可能性を決めつけず、まずは挑戦してみることです。今回の講演会が、生徒一人一人にとって、自分の可能性を信じ、勇気をもって「一歩前へ」踏み出すきっかけとなることを願っています。

今後、学校Webや学校だよりでの画像などの掲載で、都合が悪いことがありましたら本校教頭までお電話ください。